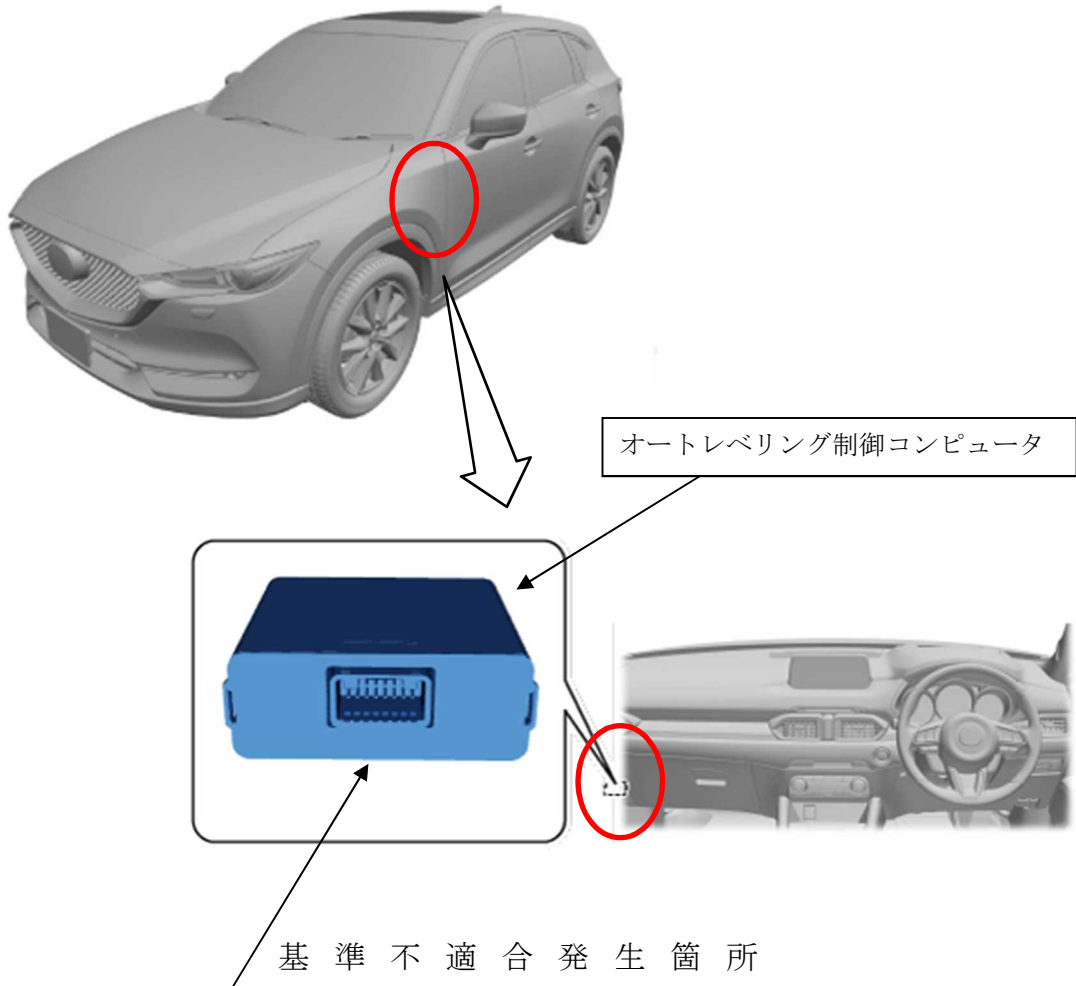


改善箇所説明図

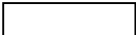


前照灯において、車両姿勢が変化しても前照灯の光軸を自動調整するオートレベリング制御コンピュータのプログラムが不適切なため、全ての座席に乗員が着席する等により車両が後ろに傾いた際に、光軸が正しく調整できないことがある。そのため、光軸が上方向にずれて、対向の運転者が眩惑するおそれがある。

改善の内容

全車両、オートレベリング制御コンピュータを対策品と交換し、車両姿勢角の初期設定と前照灯の光軸を調整する。

識別：左リヤ・ドア・アッパー・ヒンジ取付けボルト(下側)の頭に白ペンを塗布する。

注)  は、交換する部品を示す。